

## 2011.7.1 全国消団連 P L オンブズ会議報告会会場アンケート集約

### 1) 各報告への感想

- それぞれの立場からの取り組みやご意見は参考になりました。
- 高齢社会の必需品・福祉用具について、一般向け製品と同等に関心を喚起する必要があるが、現在そのように扱われていない。分類すら確立していない現状が明らかになった。「予測された誤使用」についてはフェールセーフとなる機能が常識となることが望まれる。
- 1人1人の時間が若干、短く感じた。
- 杉浦先生の『予見できる誤使用』の指摘はその通りだと思った。
- 各シンポジストの内容はとても判りやすく良かった。認知症も増える予想の中、個別性に合わせた用具が使用出来るような制度（施策）を実現したい。
- 東畠報告…定期的モニタリングの重要性が良く分かりました。  
清水報告…事故情報の公表は、より大々的に（一般の方にもわかるレベルで行うことが求められる。  
杉浦報告、切川報告…利用者が高齢であり、身体能力、認知力共に支障があると考えると安易に誤使用という判定を下すのでなく適切な説明やサポートが必要になると考える
- とても興味深い報告ばかりで良かったです。各20分の持ち時間は少なすぎて残念でした。
- それぞれ全く違う立場の方々からお話しを伺うことが出来たので、多角的な視点で用具の事故について考えられた。
- それぞれの立場でそれぞれの価値観があり大変参考になった
- もう少し、要点がまとめれば良かった。
- 消費者のために必死に努力しておられる杉浦英樹弁護士に心より敬意を表します。「予見可能な誤使用」をPL法上の欠陥とみなすためにもPL法を改正して是非、「推定規定」を入れて欲しいと思います。長田三紀さんの司会は素晴らしいです。
- 全体的に報告時間が短かった。

### 2) 意見交換会への感想

- 整理されていない分野であるだけに、様々な立場から、多様な意見が出されたが、コンセンサスが得られる名称、分類、誤使用に対する考え方と分類など、まとめられる部分からせりりしていくようになると良い。介護専門相談員へのPRも必要。それらの問題提起となる報告会だった。
- NITEの重要性を理解し、今後の発展を期待してのことだと思いますが、きびしい意見が多かったと思います。それに対するNITEの受け答えが役

所的で残念でした。

- それぞれの考え方が知れて勉強になりました。
- 現場の方からの話しが聞けて良かった。
- 実際にコーディネートしているケアマネ、相談員なども含めるとより具体的な提言に反映できると考えました。
- レンタル機器としていろいろ考え改善すべき事例がたくさんありました。
- シルバーカーについてのご発言が印象的でした。これらの一般利用者の声がメーカー側に届くよう、体制を整えていただきたいです。
- 東京地婦連の調査結果は興味深かったが、調査目的やまとめなどコメントに事実誤認の表現が多く、残念だった。
- 会場からもっとディスカッションできれば良かった。
- N I T E さんが少々可哀想。
- 中村雅人先生のコーディネートは天下一品です。ソフトな態度の裏に、大変強い消費者のための信念を持っておられます。
- 弁護士さんと N I T E さんの意見交換が面白かった。実際の現場（利用者さん、福祉用具相談員）の話しがあれば良かったと思います。

### 3) **全体を通じてお気づきのこと**

- 福祉用具の製品の特徴や問題点をクローズアップさせた点にもっとも大きな意義があると思う。
- 皆様の真剣な取組みがすごかったです。
- 時間があまりずれず、仕切りがしっかりしていると思いました。話したことに対してまとめの言葉があったのが良かったです。
- 事故の問題は重要な検討課題、誰かが言わないと駄目、これは良く理解できるし、これからも意見交換あれば良いと思います。ただし、福祉用具の効用・有効性、如何に利用して、豊かな生活ができるかを合わせて話し合うことが必要と思う。（そうでないと、「福祉用具は危ない」しか伝わらないことを危惧します。）
- こうした機会を今後も継続して持ってもらいたいと思います。
- 興味深い講演ありがとうございます。
- 会場が狭い。

### 4) **今後報告会で取上げて欲しいテーマ**

- また、福祉用具に関するもの取上げて欲しい。
- 介護保険関係
- ヒヤリ・ハット情報を中心にして
- リスクマネジメント

以上